

瑞穂市子ども・子育て支援に関するアンケート

～調査の趣旨とご協力のお願い～

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
瑞穂市では、安心して子どもを生み育てることのできるまちをめざして、平成27年3月に「瑞穂市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。このたび、計画の見直しにあたり、子どもたちが健やかに、心豊かに育つよう、お子さんがおられるご家庭の子育てに関するご意見やご要望をお聞かせいただくために、ニーズ調査を実施することといたしました。

このニーズ調査は、市内にお住まいの小学校入学前（0～5歳児）のお子さんがおられるご家庭を対象とし、合計1,400人を無作為に選ばせていただきました。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。実際に利用する際に希望を変更していただいても結構です。

お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成31年2月

瑞穂市長 棚橋 敏明

1 調査の対象者

就学前児童（1,400人無作為抽出）

※平成30年12月1日現在の住民基本台帳から抽出しています。

2 ご記入にあたってのお願い

- ・ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。
（例）9時～18時、17時まで
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、

2月18日（月）までにご返送ください。（切手は不要です。）

- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】瑞穂市教育委員会事務局 幼児支援課

電話：058-327-2147 FAX：058-327-2105

ご回答者についてうかがいます。

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つだけ】

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【〇は1つだけ】

1. 配偶者（パートナー）がいる 2. 配偶者（パートナー）はいない（ひとり親家庭）

問3 お住まいの地区として当てはまる番号1つに〇をつけてください。【〇は1つだけ】

1. 生津小学校区 2. 本田小学校区 3. 穂積小学校区
4. 牛牧小学校区 5. 西小学校区 6. 中小学校区
7. 南小学校区 8. わからない（住所： ）

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問4 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。【数字で記入】

平成（ ）年（ ）月生まれ

問5 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。【数字で記入】

2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。【数字で記入】

きょうだい数（ ）人 末子の生年月月 平成（ ）年（ ）月生まれ

問6 封筒の宛名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。【〇はあてはまるものすべて】

1. 父と母と一緒に住んでいる 2. 父と一緒に住んでいる（父子家庭）
3. 母と一緒に住んでいる（母子家庭） 4. 祖父と一緒に住んでいる
5. 祖母と一緒に住んでいる 6. 祖父が近所に住んでいる
7. 祖母が近所に住んでいる 8. その他（ ）

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つだけ】

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他（ ）

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【○はあてはまるものすべて】

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また相談できる場所がありますか。【○は1つだけ】

1. いる／ある ---▶【問9-1へ】
2. いない／ない ---▶【問10へ】

問9-1 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【○はあてはまるものすべて】

- | | |
|---------------|-----------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO 法人 |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他（ | ） |

地域子育て支援拠点事業

子育て相談や子育てセミナー等を行い、子育て家庭に対する支援を実施する事業（地域子育て支援センター等）国が定める基準に該当しない施設で認可を受けていない保育所

問10 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の方の就労状況についてうかがいます。

問 1 1 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親（父子家庭の場合は記入は不要です）【○は1つだけ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	【(1) - 1〜】
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	【(2) 〜】
6. これまで就労したことがない	

（1）- 1 （1）で「1.〜4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

（1）- 2 （1）で「1.〜4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

※時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻（ ）時 帰宅する時刻（ ）時

（2）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	【(2) - 1〜】
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	【問 13 〜】
6. これまで就労したことがない	

- (2) - 1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

1週当たり()日 1日当たり()時間

- (2) - 2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】
※時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻()時 帰宅する時刻()時

問12 問11の(1)または(2)で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問13へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つだけ】

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問13 問11の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

就労したいという希望はありますか。【○は1つだけ】

また、該当する箇所には数字でご記入ください【数字で記入】

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

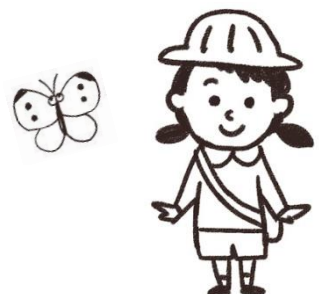
- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間



お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 14-1 に示した事業が含まれます。

問 14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。【○は1つだけ】

1. 利用している ---▶ 【問 14-1へ】 2. 利用していない ---▶ 【問 14-4へ】

問 14-1 問 14-1～問 14-3 は、問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業について、市内・市外を区別してお答えください。【○はあてはまるものすべて】瑞穂市外の場合は、具体的な市町村名をご記入ください。

		瑞穂市内	瑞穂市外	具体的な市町村名
1. 幼稚園 瑞穂市立は、ほづみ幼稚園。	公立			
	私立			
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)				
3. 認可保育所(国が認める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) 瑞穂市立保育所・私立清流みずほ保育園等	公立			
	私立			
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 清流みずほ認定こども園等				
5. 小規模な保育施設 (市町村の認可を受けた概ね6~19人のもの) 瑞穂市内では、まめっこ保育園・ニチイキッズ瑞穂保育園・ちびっこ園。ミズホ				
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)				
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)				
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)				
9. 企業主導型保育施設(国の補助を受けて企業が実施する施設) 瑞穂市内では、いな穂すくすく保育園、いーすとはむきっず、すみれの里				
10. その他の認可外の保育施設 瑞穂市内では、キッズルームさくらんぼ・ままん保育園 マーティーズインターナショナルキンダー				
11. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)				
12. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)				
13. その他()				

問14-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間
(何時から何時まで)かお答えください。【数字で記入】
※時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり()日 1日当たり()時間 ()時～()時

(2) 希望

1週当たり()日 1日当たり()時間 ()時～()時

問14-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。
【〇はあてはまるものすべて】

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他()

問14-4 問14で「2. 利用していない」に〇をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。【〇はあてはまるものすべて】

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の定員に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため ()歳くらいになったら利用したい ※ ()内に数字でご記入ください
9. その他()

問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

【○はあてはまるものすべて】

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※認可保育所の場合、世帯収入に応じた保育料が設定されています。

- | |
|--|
| 1. 幼稚園 |
| 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの） |
| 4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設） |
| 5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの） |
| 6. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業） |
| 7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） |
| 8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設） |
| 9. 企業主導型保育施設（国の補助を受けて企業が実施する施設） |
| 10. その他の認可外の保育施設 |
| 11. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業） |
| 12. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） |
| 13. その他（ |

幼稚園の預かり保育

規定の登降園時間に、保護者が全員労働に従事または病気等のために、送迎ができない家庭のお子さんを預かる制度

認定こども園

就学前のお子さんに、幼児教育・保育の提供及び地域における子育て支援を行う施設

認可外保育所

国が定める基準に該当しない施設で認可を受けていない保育所

ファミリー・サポート・センター

保育所等のお子さんの送迎や始業前・終業後のお子さんの預かり、冠婚葬祭や病気等でのお子さんの預かり、病児・病後児の預かりや医療機関への受診といった育児に関する支援を行う事業

問 15-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。【○は 1 つだけ】

- | | |
|---------|---------------|
| 1. 瑞穂市内 | 2. 瑞穂市外（市町村名： |
|---------|---------------|

問 15-2 問 15 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3. ～12.」にも○をつけた方にうかがいます。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。【○は 1 つだけ】

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問18-1 問18の(1)または(2)で、「3.月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため
ため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

問19 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。【○は1つだけ】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字で記入】

※時間は、必ず(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | } 利用したい時間帯
()時から ()時まで |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | |

問19-1 問19で、「3.休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |



お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 2 0 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 14 で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。利用していない方は、問 21 にお進みください。この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。【○は1つだけ】

1. あった ---▶ 【問 20-1へ】 2. なかった ---▶ 【問 21へ】

問 2 0 - 1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は何ですか。【○はあてはまるものすべて】
また、その日数は概ね何日ですか。【数字を入力】
(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア 父親が休んだ	() 日
イ 母親が休んだ	() 日
ウ (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
オ 病児・病後児の保育を利用した	() 日
カ ベビーシッターを利用した	() 日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
ケ その他()	() 日

※「キ ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

---▶ 【問 21へ】

問 2 0 - 2 問 20-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。【○は1つだけ】
また、その場合日数はどれくらいありますか。【数字を記入】

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

□病児・病後児保育

お子さんが病気の回復期または、病気の回復期に至らない状態で集団保育を受けることができない期間、一時的にお子さんを預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援する制度

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ---▶ 【問 20-3へ】
2. 利用したいとは思わない ----▶ 【問 20-4へ】

問 2 0 - 3 問 20-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

【○はあてはまるものすべて】

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

---▶ 【問 21へ】

問20-4 問20-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用方法（手続き等）がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（)



**お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
うかがいます。**

問 2 1 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号
すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	（ ）日
5. ベビーシッター	（ ）日
6. その他（ ）	（ ）日
7. 利用していない	

一時預かり

市内に住所を有し、保育所や幼稚園に入所していない生後 10 ヶ月以上から小学校就学前のお子さんで、
保護者が就労、病気等のため家庭での保育が出来なくなった場合、一時的に預けられる制度

ファミリー・サポート・センター

保育所等のお子さんの送迎や始業前・終業後のお子さんの預かり、冠婚葬祭や病気等でお子さんの預
かり、病児・病後児の預かりや医療機関への受診といった育児に関する支援を行う事業

トワイライトステイ

保護者が就労等で帰宅が遅い場合等に、一時的にお子さんの面倒をみることができない場合、17 時か
ら 22 時までお子さんをお預かりし、食事や身の回りのお世話をする制度（児童養護施設誠心寮等）

問 2 1 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 2 1 - 1 現在利用していない理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい事業が地域にない 3. 地域の事業の質に不安がある 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない 5. 利用料がかかる・高い 6. 自分が事業の対象者になるのかわからない 7. 事業の利用方法（手続き等）がわからない 8. その他（ ） |
|---|

問 2 2 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）※これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	計（ ） 日
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	()日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	()日
ウ 不定期の就労	()日
エ その他()	()日
2. 利用する必要はない ----▶ 【問 24 へ】	

→ 問 22 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 2 2 - 1 問 22 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
【○はあてはまるものすべて】

- | |
|---|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ） |
|---|

問 2 3 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。【○は 1 つだけ】

また、あった場合、その対処方法は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

その日数は概ね何日ですか。【数字を記入】

	1 年間の対処方法	日数
1. あった	ア (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	()泊
	イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	()泊
	ウ イ以外の保育事業(認可外保育施設、ファミリー・サポート・センター、ベビーシッター等)を利用した	()泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	()泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊
	カ その他()	()泊
2. なかった		

ショートステイ

保護者が事故、病気等で、緊急一時的に保護を必要とする場合、7日以内でお子さんをお預かりし、食事や入浴など 24 時間お世話をする制度（児童養護施設誠心寮等）

認可外保育施設

国が定める基準に該当しない施設で認可を受けていない保育施設

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。
 ※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

問24 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【〇はあてはまるものすべて】
 また、希望する週あたり日数は何日ですか。【数字を記入】
 また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。
 【数字を記入】※時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい |
| 4. 児童館 ※ | 週（ ）日くらい |
| 5. 放課後子ども教室 | 週（ ）日くらい |
| 6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週（ ）日くらい |
| 8. 放課後等デイサービス | 週（ ）日くらい |
| 9. その他（公民館、公園など） | 週（ ）日くらい |

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※ 現在瑞穂市では、児童館・放課後子ども教室を実施しておりません。

放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組

放課後児童クラブ

保護者が就労しているなどの理由で、放課後にお子さんだけで過ごす状況にある、小学校の児童を預かり、その健全な育成を図る制度する取組

ファミリー・サポート・センター

保育所等のお子さんの送迎や始業前・終業後のお子さんの預かり、冠婚葬祭や病気等でお子さんの預かり、病児・病後児の預かりや医療機関への受診といった育児に関する支援を行う事業

放課後等デイサービス

障がいのある学齢期児童が学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能・居場所機能を備えた福祉サービス

問25 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【〇はあてはまるものすべて】また、希望する週あたり日数は何日ですか。【数字を記入】
 また、「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間もご記入ください。【数字を記入】
 ※時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい |
| 4. 児童館 ※ | 週（ ）日くらい |
| 5. 放課後子ども教室 | 週（ ）日くらい |
| 6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週（ ）日くらい |
| 8. 放課後等デイサービス | 週（ ）日くらい |
| 9. その他（公民館、公園など） | 週（ ）日くらい |

問26 問24または問25で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
【○は1つだけ】
※時間は必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。
※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問27 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。【○は1つだけ】
※時間は必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。
※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

すべての方に、幼児教育・保育無償化についてうかがいます。

問28 国では2019年10月から認定こども園や幼稚園、保育所などの認可施設を利用する、3から5歳児及び非課税世帯の0から2歳児の保育料を無償化する予定です。
また、認可施設のほか、認可外保育施設や預かり保育についても、保育の必要性の認定を受けた子どもが利用した場合、無償化の対象とする予定です（上限あり）。
上記の無償化の内容についてご存じでしたか。【○は1つだけ】

1. 無償化の内容を知っている
2. 無償化になることは知っているが内容は知らない
3. 無償化になることを知らない今までどおり利用する

問29 幼児教育・保育の無償化が実現したら、これにより子どもの人数を増やしたいと思いますか。
【○は1つだけ】

1. 2人以上増やしたい
2. 1人増やしたい
3. 増やしたいとは思わない

